

令和2年4月入所予定の方

保育園・幼稚園の入園申請について

保育園の入園申請について

入所資格 月48時間以上就労している共働き家庭やひとり親で働いている家庭をはじめ、就学、妊娠出産（出産前8週・後8週のみ）、保護者の疾病・障害、介護など、保育の必要性がある子ども

受付期間 11月1日（金）～30日（土）

※土曜日の午後、日曜日、祝日は除く

※先着順ではありません。

受付場所 子育て支援課窓口

※町外の保育所を希望する方は、提出期限が異なります。保育所が所在する市町村に提出期限を確認し、その1週間前までに子育て支援課に申請してください。

書類配布 10月15日（火）から子育て支援課と子育て支援センターで配布し、入所案内と申請書類を配布します。

入所決定 令和2年1月下旬に通知予定（町外の保育所を希望する方は2月下旬ごろ）

保育料 世帯の町民税額、世帯状況、保育時間により決定

※町の事業として、同一世帯で第3子以降の子どもは無償となります。

※幼児教育・保育の無償化により、3～5歳児クラスは無償となります。

幼稚園の入園申請について

各幼稚園で申込みとなります。越生みどり幼稚園は、11月1日（金）から幼稚園で受付を行います（入所案内と申請書類は10月15日（火）から幼稚園で配布）。詳しくは幼稚園にお問い合わせください。

※幼児教育・保育の無償化により、保育料は無償（上限金額あり）となります。

町内の保育園と幼稚園

	山吹保育園	越生保育園	越生みどり幼稚園
住所	如意98-2	越生1046-4	越生950
電話番号	292-5684	292-2231	292-2106
利用定員	70人	90人	60人
対象年齢	4か月以上	6か月以上	3歳以上
保育時間	平日 7:30～19:00 土曜 8:00～17:00	平日 7:30～19:00 土曜 7:30～13:00	平日 8:45～14:30 ※預かり保育あり 平日 保育終了後～18:00 長期休業中 8:30～17:00
	※保育時間は、世帯の就労状況等により決定します。 ※平日の18:30以降は延長保育で有料となります。		

問 子育て支援課 子ども担当

TEL 内線 162

申請書類は子育て支援課にあります

認可外保育施設等の利用について

幼児教育・保育の無償化の対象児童が、10月以降に認可外保育施設等を利用する場合、利用開始日の前月10日までに子育て支援課に申請してください。

※認可保育施設に入所申請したが入れなかった場合

問 子育て支援課 子ども担当

TEL 内線 162

申請書類は幼稚園を経由して配布します

令和元年度越生町第3子以降の私立幼稚園の補助金

対象 ○同一世帯で子ども（18歳を迎える年度末までの子）の年齢の高い順から数え、第3子以降の児童が私立幼稚園に就園し、保育料を支払っている方

○越生町に住所があり、町税や保育料の滞納がない方

補助金額 児童の保育料から越生町私立幼稚園就園奨励費を引いた額（限度額15万3千円）



申請方法 令和2年2月28日（金）までに申請書と個別調書を学務課窓口（中央公民館内）にご提出ください。個別調書は幼稚園長の証明が必要です。

問 学務課 学務担当

TEL 内線 508

保育サポート会員（有償ボランティア）募集中

近くに頼れる人がいない！そんな中子育てをしているお母さん、お父さんの育児をお手伝いしてくださる方を募集しています。子どもが好きな方なら資格が無くても大丈夫。活動の前に講習を受けて頂きます。ご夫婦での活動も大歓迎です。地域の子どもたちの育ちを親御さんと一緒に見守る、そんな気持ちでお手伝いください。

ファミリーサポート事業

顔合わせをして担当するお子さんを決めてからお預かりを行います。予め予定の立つ依頼が中心です。



保育謝金 午前8時～午後8時…1時間あたり700円、上記時間外…1時間あたり900円

緊急サポート事業

病児・病後児や前日、当日の急なお預かり等の依頼に対応していただきます。
保育謝金 午前8時～午後8時…1時間あたり900円、上記時間外…1時間あたり1100円

活動内容 ○保育園、学童へのお迎え・保護者が帰宅するまでの子どもの預かり

○朝の保育施設までの送り
○産後の育児のお手伝い

保育サポート会員講習会

時間 午前9時30分～午後4時30分

場所 玉川公民館（ときがわ町大字玉川2485番地）

※左表の4日間の参加が難しい場合はご相談ください。

日程	内容	
11月16日(土)	地域の子育て支援 ～ファミリーサポートの役割と昨今の子育て事情～	活動の内容について
11月21日(木)	こどもの体と心の発達・生活・遊び	最近の保育グッズ等 保育に必要な話
11月27日(水)	小児の病気の特性、観察とケア・感染予防	病児の保育について
12月7日(土)	こどもの事故と安全管理・リスクマネジメント	安全な保育の環境・ 応急処置等

問 緊急サポートセンター埼玉
TEL 048-297-2903

がん検診で健康をチェックしましょう

がんは、昭和56年から日本の死因の第一位です。がんは他人ごとではなく、約2人に1人がかかると言われています。早期のがんは自覚症状がありませんが、早期の発見によって生存率は高まります。胃がんや乳がんは、早期発見・早期治療した場合、5年生存率が100%近くになります。検診は、「自分は健康だ」と思う人ほど受ける意味があります。自覚症状や気になる症状がある場合は、早めに主治医や専門の病院を受診しましょう。

がんを防ぐために

次の項目に気をつけて、がんを防ぎましょう。
○禁煙をしましょう
○他人のたばこの煙を避けましょう
○お酒はほどほどにしましょう
○バランスの取れた食事を

摂取しましょう
○塩辛い食品は控えめにしましょう
○野菜や果物はしっかり食べましょう
○適度な運動を心がけましょう
○適切な体重維持をしましょう
○ウイルスや細菌の感染予防と治療をしましょう
○定期的ながん検診を受けましょう
○身体の異常に気がついたら、すぐに受診をしましょう
○正しいがん情報を知りましょう

今年度のがん検診は、健康づくり検診のページをご覧ください。自身の健康管理のためにがん検診をご利用ください。

問 保健センター
TEL 292-5505